

# きずな

2023 **7** July

今号の題字

日向市立東郷学園中学部 9年

寺原 淳平さん



今年度はPTA玉入れ大会を4年ぶりに開催します。一チーム6人で100個のアジャタボールを、高さ4m以上もあるバスケットへ投げ入れます。笑顔を交わしながら競い合うなど、絆を深め合う名物大会となっています。【教頭 東木場 信貴】

日向市東郷町は、旅と自然を愛した歌人若山牧水先生の生誕の地であることから、本校では、短歌の朗詠や制作に積極的に取り組んでいます。また、牧水先生の短歌をかるたにした「牧水かるた」を使って6月と12月に牧水かるた大会を行っています。

日向市立東郷学園(馬場康年校長・児童75名・生徒40名)は、日向市の西側に位置し、冠岳や耳川が近くにあるなど、豊かな自然に囲まれています。

地域のよさをいかした学校  
～地域の文化と交流を重視した  
学校行事等の推進～

## CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会定期総会
- ③ 宮崎県PTA連合会役員紹介
- ④ 国内研修  
コラム「三輪車」
- ⑤ 「子育て10か条」新イラスト決定  
九P・日P研究大会案内
- ⑥ トピックス「日之影町立日之影中学校」  
編集後記



宮崎県PTA連合会  
ホームページ



編集・発行：宮崎県PTA連合会

発行責任者：森山 慎作

宮崎市旭1丁目3-10 婦人会館2階 Tel:0985(22)3081 FAX:0985(20)9443

http://www.miyazakikenpta.com E-mail: mken-pta@io.ocn.ne.jp









# ふるさと日之影への愛着と誇りをもち、 自分の夢に向けて行動できる生徒の育成をめざして

〔日之影町立日之影中学校〕（藤田 雅元校長 生徒数78名）

日之影町には3つの小学校と1つの中学校があり、本校は、町唯一の中学校です。様々な教育活動に取り組んでいます。が、なかでも「ふるさと日之影への愛着と誇りをもち、自分の夢に向けて行動できる児童生徒の育成」を目指して、地域に根ざした体験活

の職業観や地域の  
伝統継承につ

域の一員として思いを  
実感できる場と  
なっています。

いて話を聞いた  
り、郷土の食文

〔3年生 ひのかげ  
近未来会議〕

化や伝統文化を  
体験したりする

3年生では、総  
合的な学習の時間  
で町の課題につい

ことで、見聞を  
広めることをめ

て班ごとにテーマ  
を設定し、半年か

ざした体験活動を行っています。また、郷土の歴史・文化や自然に関する探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組み、郷土に対する理解を深めることをめざして、町内の歴史的な建造物や自然、発電所等の見学を行っています。

取り組めます。10  
月には、町に解決  
策を提案する「ひ

〔2年生 文化祭をはじめとした伝統をつないでいく一員としての取組〕

のかげ近未来会議」を行っています。この会議には、町長・町教育長・町議会議員・役員職員・町観光協会や地域おこし協力隊・地域住民・保護者等が参加し、生徒にとっ

2年生では、校内文化祭において、1年生とともに、地域の伝統文化保存会の方によるご指導のもと、

大変貴重な学びとなっています。昨年度は、他町の道の駅へのインタビューや農家民泊、ドローン体験企画等、メンターを通して地域とのつながりや学びを広げることができました。今年度は、班ごとの

「大人歌舞伎」「深

テーマ「観光活性化」「農業の振興」「里山の

角団七踊り」を発表しています。その後、地区の祭りや町の「ひのかげ溪谷まつり」においても披露しています。地域の伝統芸能の魅力発信と伝統をつないでいく地

の保全・活用」を設定し、班にそれぞれ町の関係職員にメンターとして支援をいただきながら、学習を進めています。

【教頭 濱砂 俊洋】